

「人財」でお困りなら

株式会社
ミヨシ・ロジスティクス

042-779-6619 <http://miyoshi-log.co.jp/>

創刊制作：株式会社クワイムエヌシーデー

KANAKEI

かながわ経済新聞

社長の専門系
リンクグループ

TEL 042-738-7891
www.link-tai.com

2017年 9月号

採用からの人材教育⑩

今回のテーマは「5S活動」と「安全な作業をする服装・保護具」についてです。

まず5S活動です。「5S」と言っても分からない人もいます。要点を言います。職場は誰でも安全に作業でき、美しく保つことが大切です。そのための5つの要素なのです。以下が実行の順序です。

- ①整理：必要な物と不要な物をしっかり分けて、不要な物を捨てること。
- ②整頓：必要な物を規則正しく配置し、誰にでも分かるように明示すること。
- ③清掃：掃除をして、「しみ、汚れのないきれいな状態にする」と。
- ④清潔：整理・整頓・清掃(3S)が維持できている状態。
- ⑤しつけ：決められたことを守る習慣づけ。

この順序で行わないと「安全・品質・効率」の3点が常に高水準の職場を保つことができません。



**吉田英訓の
着眼大局 着手小局**
～人と企業～

また、5S活動は製造などの直接部門だけではなく、間接部門でも重要です。中でも事務部門は見逃しがちであると思います。

次に「安全な作業をする服装・保護具について」です。当社では教育時に男性編と女性編に分かれて絵を見ながら教育しています。

実は服装と保護具ですが、これが原因で災害や大きな事故につながることは多いと思います。「フットクリフトの運転中にしっかりとヘルメットをかぶっていない」「軍手をしない」「などをケガするケースは、大企業よりもむしろ中小企業に多いように思われます。

どうしても生産性や納期に追われることが多く、きちんとした服装で作業ができないことがあります。しかし、逆に「服装と保護具」がしっかりとできていれば、それだけで多くの災害やケガから守れます。

意外と軽視しがちな部分ではあるかもしれませんが、これを機会にもう一度自社の服装と保護具などの点検も含めて見直してみるのがよいでしょう。

西フォーラム委員長
西フォーラム委員長

かながわ経済新聞
2017. 9月号
吉田英訓の
連載記事が掲載されました。

本館 1F

会計 税務 支店

ちょうどいい
りんく

pl. 045